



東京立川 ロータリークラブ

【司会進行】

SAA委員会 坂本敏城委員

【開会点鐘】 中野裕司会長

【ロータリーソング斉唱】

『奉仕の理想』

【お客様の紹介】 中野裕司会長

【会長挨拶】 中野裕司会長

【退会のご挨拶】 小俣勝俊さん

【入会セレモニー】

【幹事報告】 田中 太幹事

【各種お祝い】

親睦委員会 竹内智之副委員長

【ニコニコ発表】

親睦委員会 松島 孝委員

【ロータリー情報の時間】

R情報・雑誌委員会 山口貞夫委員

【卓話講師紹介】 プログラム委員会

宇都木健太副委員長

【卓話】 情報・システム研究機構理事

統計数理研究所所長 樋口知之様

【閉会点鐘】 中野裕司会長

10月13日(金)	会 員 数	109名
	出 席 義 務 会 員	103名
	出 席 免 除 会 員	6名
	当 日 出 席 者	95名
	出席免除会員の当日出席者	1名
	出 席 率	91.35%
	9月29日の出席率	82.52% → 95.15%

2017~2018年度 RIテーマ



ロータリー
変化をもたらす

2017~2018年度 国際ロータリー会長 イアン H.S. ライスリー

2017~2018年度 クラブテーマ

Be surprised!! Rotary!

「感動を忘れずに!」

東京立川ロータリークラブ
会長 中野裕司



例会時には必ずバッジをつけましょう

Weekly Report

2017.10.13 第2766回 例会



【会長挨拶】 中野裕司会長

秋も段々と深まってきましたが、「天高く、馬肥ゆる秋」ということわざを良く聞くとありますが、食べ物美味しい季節になってきました。でも皆様、食べ過ぎには注意しましょう。また、秋にちなんで皆さんも良くご存じの「女心と秋の空」ということわざがあります。移り気な女性の性分を変わりやすい秋の気候に例えたものですが、昔は「男心と秋の空」といって、「男心と川の瀬は、一夜にして変わってしまう」という格言だったそうです。立川クラブの中にも、後者のような粋な旦那衆もいるようですが…。それでは、今月の二十四節気、七十二侯の「花信の風」をお届け致します。10月は「寒露(かんろ)」、「霜降(そうこう)」で、和花は「もくせい」「菊」で、菊は国花となっています。洋花は「アマリリス」、花言葉は「愛よよみがえれ」「真実・元気」です。そして花の名句は「菊根分け、あとは自分の土に咲け」吉川英治。これは自分でも大変好きな句で、結婚式などでも良く披露させて頂いております。



中野裕司会長

【退会のご挨拶】 小俣勝俊さん

4年前になりますが、村野安成さんと豊泉幸夫さんのご紹介を頂き、当会に入会させて頂きましたが、清水千春会長、木村辰幸幹事の年度でありましたが、それからもう4年が経ちます。今回退職するわけではありませんが、エリアの担当替えがあり、八王子エリアを担当する事となりました為、やむなく退会させて頂く事となりました。先日に損保ジャパンの斉藤様をご紹介した身でありながら、すぐに退会という事になってしまいましたがお許し頂きたく思います。初年度は宮崎委員長のもとで親睦委員会、次の年からは3年連続でプログラム委員会に配属され、中山賢二委員長、田島瑞也委員長、木村辰幸委員長のもとで、大変楽しく過ごさせて頂きました。現在町田委員長、小松副委員長のもとで楽しく過ごさせて頂いております中、貢献も出来ずに退会する事が無念であります。本年最初の賀詞交歓会でお囃子をさせて頂いた事が自分にとって一番の土産であると思っております。後任者が赴任した際は、変わらずご鞭撻を頂ければと思います。最後に貴クラブの益々の発展を祈念して、退会の挨拶とさせて頂きます。誠に有難うございました。



司会進行
坂本敏城委員



各種お祝い
竹内智之副委員長



ニコニコ発表
松島 孝委員

【お客様の紹介】 中野裕司会長

【卓話講師】 樋口知之様<情報・システム研究機構理事 統計数理研究所所長>
野村芳樹様<東京昭島RC>

【入会セレモニー】 紹介者 岡部直士さん

昭和38年10月3日のお生まれの54歳で、ご職業は(株)トヨタ東京教育センター、トヨタドライビングスクール東京所長です。島村さんのご後任との事で、堀越さんは立川生まれの立川育ちであります。バレーボールを経験され、立川七小、立川三中で、当時はバレーボールの強豪校で、オリンピックに出場した丸山氏を擁していたとの事です。ご家族は奥様とご長女の三人で、大変大柄な方で、これからのロータリーで大変ご活躍頂けるものと思っています。



入会者挨拶 堀越 豊さん

岡部直士さんのご紹介で入会させて頂きます。堀越豊です。来年で入社が30年となりますが、今までこのような会に参加する事がありませんでした。れまでも地域貢献で地元に対して活動はしておりましたが、せっかく承認いただきましたし地元出身という事もありますので会社の代表として恥じぬよう更に頑張っていきたいと思しますので、宜しくお願い申し上げます。

アドバイザー:岡部直士さん 配属委員会:親睦委員会



【幹事報告】 田中 太幹事

●6日(金)第4回理事会がフロム中武会議室にて開催されました。●16日(月)第2回クラブ協議会が、パレスホテル立川にて18:30より開催されま



す。●19日(木)18:30より、第3回親睦委員会の炉辺が無門庵にて開催されます。●本日「ハイライトよねやま」「ガバナー月信」「奉仕のかわら版」をテーブルに配布させて頂きました。ご一読下さい。

【各種お祝い】 竹内智之副委員長

入会記念月

豊泉幸夫さん 平井洋孝さん 榊瀧晴夫さん
増田太一さん 山川 潔さん 横手好一さん

誕生記念月

岩田明彦さん 竹内智之さん 豊泉幸夫さん
宮崎昭人さん 迎 浩一朗さん 渡邊達也さん
長岡良彦さん 堀越 豊さん

結婚記念月

浅見英明さん 井上修一さん 小林勝美さん
初道清光さん 鈴木祥祐さん 鈴木寛さん
曾我部岩雄さん 豊泉幸夫さん 長井守さん
並木光治さん 星野良三さん 益子悦雄さん
松井信雄さん 迎浩一朗さん 山口貞夫さん
亀田真理さん

夫人誕生記念月

織原寛一郎さんご夫人千絵様 波田幹雄さんご夫人静子様
鈴木祥祐さんご夫人節様 高津康樹さんご夫人千佳子様
豊泉幸夫さんご夫人久美子様 長井守さんご夫人悦子様
中島孝昌さんご夫人小百合様

【ニコニコ発表】 親睦委員会 松島 孝委員

- 中野裕司会長 情報・システム研究機構理事 統計数理研究所所長樋口知之様の卓話、楽しみにしています。堀越豊さん、入会おめでとうございます。ロータリーライフを楽しんで下さい。
- 田中 太幹事 本日ご来訪頂きました、講師の樋口知之様の卓話、楽しみにしております。本日は宜しくお願い致します。
- 岡部直士さん 堀越豊さんのご入会を祝して、期待できる新会員です。立川生まれの立川育ちです。
- 豊泉幸夫さん 各種お祝い、有難うございます。
- 堀越 豊さん 格式と伝統の東京立川ロータリークラブに入会させて頂きまして公栄です。今後も宜しくお願い致します。
- 並木光治さん 結婚記念、有難うございます。
- 鈴木祥祐さん 10月10日、愛妻が古希を迎えました。いよいよ我家も高齢者世帯に成り、未来が心配です。12月23日、42回目の結婚記念日です。あと何年世話をしてもらえるのか不安です。
- 長井 守さん 結婚記念月のお祝いと、家内の誕生記念月のお祝い有難うございます。
- 鈴木 誠さん 堀越 豊さん、入会おめでとうございます。一緒にロータリーを楽しみましょう。
- 小俣勝俊さん 退会にあたり、四年間有難うございました。東京立川ロータリークラブの益々の発展を、お祈り申し上げます。
- 鈴木榮一さん 最近、文章を書く事、読む事、大変辛くなってまいりました。勝手なお願いですが、来年の年賀状より一切の交換を中止させていただきたくお願い致します。
- 山口貞夫さん 結婚記念月のお祝い、有難うございました。
- 曾我部岩雄さん 結婚記念月のお祝い、有難うございます。
- 浅見英明さん 結婚記念のお祝い、有難うございます。
- 波田幹雄さん 妻の誕生記念のお祝い有難うございます。
- 榊瀧晴夫さん 堀越豊さんの入会を大歓迎致します。一緒にロータリーライフを満喫しましょう。小生の入会19年記念有難うございました。

- 井上修一さん 結婚記念月のお祝い、有難う御座います。
- 横手好一さん 入会祝いを頂きました、有難うございます。あつという間の10年です。今後とも宜しく願ひ致します。
- 宮崎昭人さん 誕生記念のお祝い、有難うございます。
- 矢澤俊一さん 樋口所長、本日の卓話宜しく願ひ致します。生き残る一人に入りたいと思います!
- 山川 潔さん 入会祝いを有難うございます。
- 金原宏和さん 本日10月13日は、このホテルの誕生日です。23歳になりました。イルペペで、ファーレ立川アートにちなんだケーキを買って帰ろうと思っています。
- 松井信雄さん 結婚記念のお祝い、有難うございます。
- 平井洋孝さん 入会記念の品、有難うございました。
- 織原寛一郎さん 家内の誕生祝いを有難うございます。
- 迎浩一朗さん 誕生記念月と結婚記念月のお祝い、有難う御座います。
- 渡邊達也さん 誕生記念月のお祝い、ありがとうございます。
- 亀田真理さん 結婚記念のお祝いありがとうございます。なんとか15年にたどりつきました。
- 竹内智之さん 誕生記念月のお祝いありがとうございます。
- 益子悦雄さん 結婚記念月のお祝い、有難うございます。今年で22年になりました。
- 増田太一さん 入会記念月のお祝い、有難うございます。
- 長岡良彦さん 誕生月のお祝い有難うございます。

本日合計 116,000円 本年度累計 1,028,000円

【ロータリー情報の時間】

R情報・雑誌委員会 山口貞夫委員

ロータリーの友は購読義務が伴っているという事で、買うだけでなく読んで頂く事が重要です。RIの指定記事で、RI会長の挨拶と財団委員長の記事については特によく読んで頂きたいと思ひます。RI会長の記事では、「ポリオ撲滅にご協力下さい」となっていますが、その記事の中で「鉄の肺」について書かれています。ワクチンが出来る前までは人工呼吸器として使用されていたとの事で、博物館に展示されていたようです。ポリオに対してはロータリーとして過去約20億ドル(2,000億円)を拠出し、更にビルゲイツ財団からの寄付も含めても、まだ15億ドルが不足しているという事であり、RI会長からのメッセージとなっているわけです。また会長はロータリーの最優先活動がポリオ撲滅であると強調されています。次に34Pですが、ロータリー財団ポールA. ネツェル氏の記事ですが、平和構築者としての役割を拡大して頂きたいと書かれています。また28Pには日本のロータリーが2020年に100周年を迎えるとの事で、実行委員会の斎藤直美さんの思いが書かれています。祝賀会を盛大に開催するかの是非を含め、これからの100年を見据えたビジョンをそれぞれのロータリーで考えて頂きたいという記事です。次に横組みの31Pにロータリー研究会への出席の願ひが書かれておりますが、自身が入会した頃は、村野さんや鈴木祥祐さんや榎戸さんとロータリーについて様々な議論を致しましたが、研究会への参加はなくても、積極的に議論は交わして頂きたいと思ひます。また特集として米山財団が50周年という事で、更なる寄付の呼びかけが書かれております。次に縦組み



の30Pには、当クラブと同じように宮崎東RCも職業奉仕に関する取り組みがされている記事が掲載されております。その他もロータリアンにとってためになる記事が多数掲載されておりますので、是非お読み頂きたいと思ひます。

【卓話講師紹介】

プログラム委員会 宇都木健太副委員長

樋口先生は1989年東京大学医学系研究科博士課程修了後、文部省統計数理研究所に入所されました。2011年より現職の情報・システム研究機構の理事、統計数理研究所所長を務められております。専門はベイジアンモデリング及びエミュレーションの研究に注力されております。また日本統計学会等々数々の役員も歴任されております。前回の西武信金落合理事長のお話しとリンクする部分もありますが、分かりやすくお話し頂けると思ひますので、宜しく願ひします。



生き残るのは誰だ!?

～統計数理から見る近未来～

情報・システム研究機構理事 統計数理研究所所長 樋口知之様

ご紹介頂きました樋口です。本日はこのような場にお呼び頂き光栄です。今日は「若い人が、キャリアのある人に勝てる可能性がある」という事と、「自分でやる事と、外部の方に頼む事の線引きが大切」という事について、AIの技術と絡めて話したいと思ひます。当研究所は国立研究所で、文部省と科学技術庁が合体して出来た文部科学省の管轄ですが、旧文部省には国立の研究所が17あり、その一つとなっています。その17のうち4つが立川にあるという事で、この地域は日本の学術先端都市であるというご認識を頂きたいと思ひます。当研究所も立川市役所の向かいに建物があり、市長室も2階、自身の研究所の執務室も2階という事で非常に仲良くさせて頂いておりまして、2009年に移転して参りました。そのような関係で、立川市とは連携協力協定を締結させて頂いております。立川市では住民意識調査を実施しており、こちらのアンケート協力させて頂きました。我々は調査のエキスパートですので、75%の方々から回答を得る事が出来、立川市さんにも大変喜んで頂きました。その流れで今年の1月に清水市長より、周辺市より市長の皆様を集めてサミットを催したいとの事で、多摩地区でのご依頼を頂き開催させて頂きました。それぞれの市で同じような課題を抱えていたり、全く違う課題を抱えていたりという事が分かり、大変勉強になりました。さて今日の話題ですが、人工知能革命と言われる、激変の時代になっておりますが、どのくらいの激変なのかという認識に関しては温度差があるのではないのでしょうか。前回の産業革命、いわゆる蒸気機関が誕生によって人力が機械に置き換わったと言われるのと同じぐらいの変革期では



ないかと考えております。前回の産業革命の時には、それ以前の力を持っている人に対しての尊敬の念を抱いていた中、蒸気機関の登場によって、人が担うものも変わってきたのです。現在は物知りの人や情報に対して尊敬を集めていましたが、それが人工知能によって置き換わるという事が起こってきており、10年以内に実現するのではないかと考えています。この様な技術を開発できる人材の引き抜きが多発しておりまして、東京近郊ではいわゆる日本のベンダーである東芝、富士通、日立、NECの中央研究所がありますが、南武線の電車広告にはあのトヨタが「えっ!? あの先端メーカーにお勤めなんですか!それなら是非弊社に来ませんか。」と募集を出しています。また別の広告では「シリコンバレーより、南武線エリアのエンジニアが欲しい。」と書かれています。ここまで直接的にトヨタが人材を欲しているという事で、そこまでやるかとも思いましたが、やはりそういう時代になってきているという事なのだと思えます。当研究所も南武線沿線からの通勤社員もいますので、心穏やかではありません。ではこれからの10年間はどのくらい短いのか、この10年間でどのくらい変わるのかという事ですが、1900年初頭のアメリカでは町ゆく馬車がたったわずか5年で多くが車に変わったのです。日本では10年前にiPhoneが発売されましたが、このスマートフォンは今や必要不可欠で、これがなくては生活が出来ないという若者もいるほどの変化が10年なのです。また小売業でも大手が殆ど時価総額が上がっていないのに対して、アマゾンでは10数倍にあがっているのです。更に衝撃的なのはここ10年での時価総額の推移を見ると、ITを中心とした情報サービスで利益を得ている会社ばかりが伸びているのです。時価総額は期待値も含まれていますので、企業の実態を示しているわけではないのですが、期待感が10年で大きく変わっているという事なのです。ここでの利益を更に投資しているのですが、これは時代が激変しているからに他なりません。スマホでは就寝時の動きや音である程度の情報が把握でき、このデータをクラウドに送り分析し、またフィードバックする。以前は長い時間を掛けて特殊な仕組みで調べていた事が、今やスマホとクラウド、ワイヤレスブロードバンドでどこでも繋がっているという状況ですので、これを利用すればどんな若者でも色々なアイデアで、少人数でもビジネスを立ち上げる事が出来るのです。そしていまや同時通訳もかなりのレベルになってきています。古い世代は何かの知識を得ようとする、図書館に行き、ある場所のある棚にある本のこの辺りを見れば必要な情報が得られる、というように情報は物の形で整理されているのですが、そうなる知識は構造化されるのに対して、若者は情報を得るのは全て検索と

なって知識がフラット化しています。ですのでシェアリングという価値観が根付いています。またエコシステム(自分が不得意な分野は、外部の力を借りようとし、外部が困った際は自身の得意な分野の知識を提供しようとする事)も若者が得意としている所です。ここで生まれたサービスは若者が欲する所となり、その情報を得た若者が別のサービスを提供するという循環が生まれています。これが現在の時価総額の上位にいる企業の新しいサービス形態なのです。この傾向は今後も強くなるでしょう。そしていままではバーチャルなものが主体的になっていましたが、グーグルがウォルマートと提携したり、アマゾンがスーパーを買収したりと、リアルな方向にも向き出しています。このようにICTの社会インフラが整ってきた所に、更に人工知能技術が加わるのです。人工知能の基礎は統計学、数学、ビッグデータの処理技術がベースになっています。最近の技術は面白いものがあります。ウィルスを作るハッカーとウィルスソフトを考えると、ハッカーは疑似的に悪さをするものを作り、ウィルスソフトは良い物が悪いものを判断するものですが、これを進化させる際には交互に繰り返し発達させるのです。これを更に進化させると、最終的には本物と偽物が区別できないくらいの物を作る事が出来るのです。この事で、例えば文字(フォント)も、あらゆる現存の日本語書体を基にして全く新しい書体を作り上げる事も出来ます。ですので意匠の問題も今後はどうなるのか分かりません。また声についても、同じような音声で再現できるようになっております。現在の人工知能のレベルは、多くのデータが回収できればほぼ完全に何でも再現する事が可能となっているのです。では人工知能を使った最先端の現場はどうなっているのでしょうか。最先端のパン屋さんでは、トレイにパンを乗せただけで瞬時に値段が分かるのですが、これは値段をはじくための様々なデータが必要なものではなく、プログラミングも必要なく、画像を撮影しクラウドに送るだけで、人工知能が正確に判断してくれるのです。そしてこの様な技術を積み重ねて、多くのサービスを提供できる会社が生き残るのです。そのような事で、大変な時代の転換点に差し掛かっているのは間違いなく、スマホ・ブロードバンド・クラウドの活用と素晴らしいアイデアの融合で、これからの産業は成り立っていくという事になり、逆に申し上げると既存のビジネスが立ちゆかないという事にもなるのです。そこにもう一つ重要なのは人工知能です。アイデア・鋭い感覚・センスを持ち合わせていれば、大きなビジネスチャンスがあるという事と、もう一つは自分だけでやるのではなく、色々なネットワークを活用する事が、益々大切になるかと思えます。

■ 事務局／東京都立川市曙町2-34-6 小杉ビル8階
【TEL】 042-525-4046 【FAX】 042-529-2666
【HP】 <http://www.tachikawa-rc.org/>
【E-mail】 ttrc8082@sepia.ocn.ne.jp

■ 例会場／東京都立川市曙町2-40-15 パレスホテル立川
TEL : 042-527-1111
■ 例会日／金曜日 12:30点鐘
会長／中野裕司 幹事／田中太 会報担当者／安藤永一委員長